

## 平成25年度 地域リハビリテーション支援事業 実施計画書

I 事業実施体制等					
1	地域リハビリテーション支援センター名（運営医療機関名）				
	西多摩地域リハビリテーション支援センター（医療法人財団利定会 大久野病院）				
2	二次保健医療圏名				
	西多摩保健医療圏				
3	事業実施予定年月日				
	平成 25年 4月 1日から平成 26年 3月 31日まで				
4	事業実施予定地域 ※区市町村名を記入してください				
	二次保健医療圏内		二次保健医療圏外		
	福生市・羽村市・青梅市・あきる野市・瑞穂町・奥多摩町・日の出町・檜原村		八王子市・府中市他		
5	地域リハビリテーション支援センターの運営体制				
	設置場所	医療法人財団利定会大久野病院 リハビリテーションセンター			
	職種・人数	・医師	常 勤 : 1.0 名 非常勤 : 名	・言語聴覚士	常 勤 : 1.0 名 非常勤 : 名
		(うちリハ専門医)	常 勤 : 名 非常勤 : 0.2 名	・ソーシャルワーカー等	常 勤 : 2.0 名 非常勤 : 名
		・理学療法士	常 勤 : 2.0 名 非常勤 : 名	・事務職員	常 勤 : 2.0 名 非常勤 : 名
・作業療法士		常 勤 : 2.0 名 非常勤 : 名	・その他	常 勤 : 2.0 名 非常勤 : 名	
7	連携施設				
	連携予定	連携施設種類	連携予定施設名称	連携予定施設所在地	
	有	医療機関	・進藤医院 (訪問リハビリテーション)	東京都青梅市千ヶ瀬町6-791-1	
介護施設		・大久野病院訪問看護ステーション (訪問リハビリテーション)	東京都青梅市千ヶ瀬町6-791-1		

## Ⅱ 事業実施内容等（必須の役割）※全センター共通

Ⅱ 事業実施内容等（必須の役割）※全センター共通					
地域リハビリテーション力の向上					
1	OT・PT・ST等対象の症例発表会（検討会）【連携施設の活用可】				
		名称	実施予定回数	実施場所	
	(1)	・リハビリテーション症例検討会 ※東京都理学療法士会主催・当センター後援 ・事例検討会「摂食嚥下・口腔ケア」 ・事例検討会「呼吸リハビリテーション」	計4回程度	大久野病院 他	
	かかりつけ医へのリハビリテーション知識・技術情報提供【連携施設の活用可】				
(2)	取組予定内容				
	リハビリテーションに関する研修会等の開催を予定しており、内容に応じてかかりつけ医や訪問診療を行っている医師にも参加してもらえるように促していく。また、23年度以降に作成したケアマネジャー向けのテキストが医師にも役立つという意見もあり、配布等で啓蒙を図っていく。また、引き続き「高次脳機能障害（西多摩高次脳機能障害支援センターにて実施予定）」、「摂食嚥下リハビリテーション」等については医療圏域にそれらを専門としている医師は多くないため、啓蒙も含めてそれぞれのリハビリテーション、しいては地域リハビリテーションの理解促進を図っていく。なお、摂食嚥下リハビリテーションについては保健所および歯科医師会等との連携を強化したい。				
介護リハビリテーション分野への支援					
2	リハ施設従事者とケアマネジャーとの交流の場の設定【連携施設の活用可】				
	取組予定内容				
	(1)	各市町村の地域包括支援センターと共催してケアマネジャーとの情報交換会を実施を予定している。 また、西多摩訪問リハビリテーション連絡会主催でケアマネジャー等を対象とした研修会や情報交換会の実施を予定している。			
	(2)	研修テキスト原稿作成			
3	ケアマネジャーへの研修【連携施設の活用可】 ※研修テキスト作成後（年度後期）				
		名称	実施予定回数	実施場所	
	(3)	ケアマネジャー向け研修会： 在宅生活を支えるためのリハビリテーション	2回	羽村市生涯学習センターゆとろぎ・あきる野ルピアなど（予定）	
	ケアプラン相談支援【連携施設の活用可】				
(4)	相談受付方法		相談受付日・時間		
	①当センターにて直接受け付け（従来通り） ②地域包括支援センターの事業支援として		①センターに所属しているMSWおよび介護支援専門員等にて対応予定。 受付時間：月～土 午前9：00～午後5：00 ②（あきる野市より依頼を受けて実施予定） 開催時期：7月・10月・2月の第3木曜日		
地域リハビリテーション関係者との連携強化					
3	地域協議会（連絡会）の設置				
		名称	参加予定機関・施設	実施予定回数	実施場所
	(1)	西多摩訪問リハビリテーション連絡会	日の出ヶ丘病院、熊川病院、青梅三慶病院、あきる野病院、草花クリニック、進藤医院他	6回程度、研修会1回、交流会1回等	日の出ヶ丘病院、進藤医院、大久野病院他

Ⅲ 事業実施内容等（選択する役割）				
1	区市町村による在宅リハ支援事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可			
	支援予定	実施自治体名	支援内容	
	有	①西多摩保健所 ②福生市、羽村市、青梅市、あきる野市、日の出町、奥多摩町など	①在宅神経難病患者やその家族に対するリハビリテーション技術の提供など ②各市町村の介護保険課や障害福祉課からの在宅療養中の方の対応困難時などの相談支援およびコーディネートなど	
2	脳卒中医療連携推進事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可			
	支援予定	支援内容		
	有	西多摩地域脳卒中医療連携検討会への参加および助言等を行う。		
3	高次脳機能障害のリハビリテーション事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可			
	支援予定	支援内容		
	有	東京都福祉保健局障害者施策推進部精神保健・医療課より別受託事業として『西多摩高次脳機能障害支援センター』を運営実施。引き続き高次脳機能障害の理解への普及啓蒙、地域連絡会等の開催を実施予定。また平成22、23年度で養成した「高次脳機能障害生活支援員」へのフォロー、個別の相談支援などを行っていく予定。		
4	地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等（その1）			
		区分	実施予定	
	(1)	地域のリハビリテーション従事者の研修、援助	予定有	予定有とした項目については4ページ目も記入
	(2)	直接地域住民と接する相談機関の支援	予定有	
	(3)	福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援	予定有	
	(4)	地域の関係団体の支援	予定有	
	(5)	連絡会、事例検討会の実施	予定有	
	(6)	その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業	予定有	
地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等（その2）				

地域のリハビリテーション従事者の研修、援助					
	把握したニーズの内容	設定した課題	名称	対象	実施予定回数
(1)	専門的リハビリテーションの知識技術の向上 ※「口腔ケア」、「移乗動作」、「呼吸リハビリテーション」、「看護技術」など	専門的な知識技術を有したりリハビリテーション従事者や看護師、介護従事者の知識技術および充足	「口腔ケアリハビリテーション研修会」、「移乗動作研修会」、「呼吸リハビリテーション研修会」、「看護技術研修会」、「リラクゼーション研修会」など	医療従事者、リハビリ従事者、介護従事者、当事者等	6回他(予定)
直接地域住民と接する相談機関の支援					
	把握したニーズの内容	設定した課題	名称	対象	実施予定回数
(2)	多領域にわたる地域リハビリテーション(概念)の領域における専門的な相談支援が円滑に行われていない(生活場面におけるトータルコーディネートがなされておらず、困難性が見受けられる。)また、地域のどこにどのような資源があるのかが明確になっていない。	地域に点在する様々な相談支援を行っている事業所のスタッフが気軽に後方支援を受けられるようにする。(処遇困難事例の解決)また、目に見える資源マップが必要である。(継続実施)	「相談支援事業」・「資源マップ」作製	市町村、保健所、医療機関、介護保険事業所、障害施策事業所等	毎週月～土 午前9:00～ 午後5:00
福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援					
	把握したニーズの内容	設定した課題	名称	対象	実施予定回数
(3)	介護保険下では福祉用具貸与などの制度があるが、用具選択の際に専門的なアドバイスが少なかったり、福祉用具に関連した事故事例報告などの徹底がなされていないことも見受けられる。	福祉用具を適正に選定し、且つ安全に使用できるようにする。	「福祉用具研修会」	医療従事者、リハビリ従事者、介護従事者、当事者等	1回
地域の関係団体の支援					
	把握したニーズの内容	設定した課題	名称	対象	実施予定回数
(4)	医療圏域内には様々な関係団体が存在しており、各々に(特有の)問題点を抱えており、状況に応じて支援が必要である。	医療県内に点在する関係団体がうまく運営していけるように支援する。	(特になし)	各関係団体	適時
連絡会、事例検討会の実施					
	把握したニーズの内容	設定した課題	名称	対象	実施予定回数
(5)	当医療圏域内でも、事例報告会、事例検討会は多く開催されるようになった。しかし、専門領域での事例検討会等はあまり行われていない。	専門的リハビリテーション領域でのカンファレンス形式(ライブカンファレンス)での事例検討会を行う。また、大規模の事例発表会の開催を検討。	・事例検討会「口腔ケア」 ・事例検討会「呼吸リハビリテーション」など	医療従事者、リハビリ従事者、介護従事者、当事者等	4回程度
その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業					
	把握したニーズの内容	設定した課題	名称	対象	実施予定回数
(6)	少しずつだが当地域でも地域リハビリテーションの概念が植えてきたと思われるが、まだまだ「地域リハビリテーション＝地域で行われているリハビリテーションスタッフから受けるリハビリテーション」と思われている節が多く見受けられる。	「高齢者や障害者などが住み慣れたところで最後まで生活すること＝地域リハビリテーション」という概念が更に理解されるように、全国規模の協議会等へのスタッフ派遣や新たな領域における研修会の開催、円滑に地域リハビリテーションが提供できる体制を強化する。	・調理実習研修会 ・各種団体への参加 全国地域リハビリテーション支援事業連絡会、全国地域リハビリテーション研究会、リハビリテーション・ケア合同研究会など	市町村、保健所、医療機関、介護保険事業所、障害施策事業所等	研修会： 1回 その他： 都度